

自己評価結果公表シート（平成30年度）

学校法人育保学園 熊野田幼稚園

1. 本園の教育・保育理念

「一人ひとり」の個性が輝く毎日を送る事ができるよう環境を整え、様々な経験と遊びを通じて健全な心身の発達を助長し、情操豊かな子どもの育成を目指す。

2. 本園の教育・保育のねらい

- ・自ら考え、行動する力を育てる。
- ・人を思いやる気持ちを育てる。
- ・集団生活を通して、規範意識を持つ力を育てる。
- ・新しいものを生みだそうとする力を育てる。

3. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・保育者の資質の向上（研修）
- ・子どもの運動能力の向上を図る
- ・保育環境の充実を図る
- ・長時間保育の子ども達の生活の見直し
- ・地域との交流を図る

4. 評価項目の達成及び、取り組み状況

評価項目	取り組み状況・結果
○保育者の資質の向上 ・平成30年度の要領、指針等の改訂に向けての準備 ・自己評価に基づく課題を踏まえ、職員それぞれの専門性を高める ・乳児保育の知識と経験を高める	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領、保育所保育指針の改訂についての研修を受け、職員の理解を深めた。 ・30年度より、保育を行いながら職員で話し合い、認定こども園熊野田幼稚園の教育要領を作成中。 ・園として個人としての反省点を明確化し改善できるようにした。 ・項目を見直し、30年度よりは約90項目の自己評価チェックを各学期ごとに行い、振り返りと共に目標や課題を見つけられるようにした。 ・月1回の職員会議にてそれぞれの課題を出し合う事で情報を共有し、資質向上に繋がった。 ・積極的に外部研修に参加している。 ・乳児クラスの担当職員が乳児保育の研修に参加した。 ・幼児クラスの担当職員も乳児の保育に携わる機会を設けた。
○保育環境整備 ・子どもが安心して過ごせる為の環境整備 ・子どもが自然に触れ、のびのびと活動できるようにする	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回園内の安全点検を行い、必要に応じて改善している。 ・全園児がのびのびと園庭で遊ぶ事が出来るよう時間等を確保した。 ・身近に植物を育て、観察出来る環境を作ると共に、より自然への関心が高まるよう、園庭に図鑑等を置き、常に子どもが自ら調べられる環境を整えた。 ・各学年ごとに植物を育て収穫した。
○地域と園の繋がり ・保育の専門性を活かした子育て支援を積極的に行う	<ul style="list-style-type: none"> ・未就園児クラスの活動を週に3回行った。 ・未就園児の遊び会や園庭開放の回数を見直した。 ・地域主催の遊び会、イベント等に毎年参加し、地域の方との交流を積極的に行っている。
○子どもの運動能力 ・日常生活に必要な身のこなし、運動能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・サーキット遊びを導入し、専門性のある職員が毎日の戸外遊びで子ども達と関わるようにした。
○長時間保育の子ども達の生活の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・担任制にする事で、安心して過ごせるようにした。 ・3歳児に関しては、午睡の時間を設けた。 ・教育時間外の子ども達の生活について、担当職員を中心に情報を共有したり、意見を交換したりした。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
<ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育・障害児保育の知識と経験を高める ・長時間保育の子ども達の情報共有 ・遊びの環境の充実を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児クラスの担当職員も乳児保育の研修に積極的に参加したり、乳児クラスとの情報を共有したりする。 ・障害児保育の研修に積極的に参加する。 ・クラス担任と預かり保育の担当職員が、日々子どもの様子等様々な情報を共有する。 ・子どもの姿、発達に応じた環境を整えられるように日々の振り返りを十分に行ったり、会議や園内研修等を通して、職員一人ひとりが積極的に意見を出し合ったりし、実践へと繋げる。